

グローバル COE 公開セミナーの結果について

100621

小林

- 1 テーマ 「アジアの新たな火災危険と防火システムを考える」
…バングラデシュ・ケーススタディ…
- 2 主催 東京理科大学グローバル COE プログラム
- 3 趣旨 バングラデシュの防火教育及び消防行政の責任者をお招きし、同国を例にとってパネルディスカッションを行うことにより、急速に発展しつつあるアジア諸国の火災危険と防火システムの現状を把握し、今後の方向を考えるとともに、それらの動きに日本としてどう協力し、どう関わっていくべきかを考える機会を作る。
- 4 日時 2010年6月18日(金) 13:00～17:00
- 5 場所 ベルサール飯田橋 2階 Room1
- 6 ゲストスピーカー
AMM・サフィウラ バングラデシュ工科大学 (BUET) 学長
クラメン・Z・ラマグナ アメリカ国際大学バングラデシュ (AIUB) 学長
アブ・ナイーム バングラデシュ消防・市民防衛庁長官
吉岡英樹 建築研究所防火研究グループ
- 7 参加者 91 人
- 8 スケジュール

開会 挨拶 (福山秀敏副学長)、出席者紹介等	13:00～13:20
第一部 バングラデシュの実情からアジアの火災を考える	13:20～14:40
・ コーディネーター 小林	
・ 基調講演「バングラデシュの課題とアジアの火災」(菅原)	
・ バングラデシュの火災とアジア諸国の火災 (西田)	
・ バングラデシュの建築基準と超高層ビルの延焼火災 (サンジブ)	
・ バングラデシュの高層建築防火対策に関する提言ー日本の建築防火基準に基づくー (吉岡)	
第二部 バングラデシュの実情と大学間・国際間協力への期待	15:10～16:10
・ コーディネーター サンジブ	
・ バングラデシュの火災とフィリピンの火災 (ラマグナ)	
・ バングラデシュの火災と建築基準に関する BUET の研究 (サフィウラ)	
・ バングラデシュの消防行政と建築基準 (アブ・ナイーム)	
第三部 パネルディスカッション	16:10～17:00
・ コーディネーター 菅原	
・ テーマ「アジアの新たな火災危険と防火システム」	
・ パネリスト…アブ・ナイーム、サフィウラ、ラマグナ、小林、西田、サンジブ、吉岡	



会場の様子



福山機構長のご挨拶



菅原センター長



パネルディスカッション



(左から)

アブ・ナイーム バングラデシュ消防・市民防衛庁長官

AMM・サフィウラ バングラデシュ工科大学 (BUET) 学長

クラメン・Z・ラマグナ アメリカ国際大学バングラデシュ (AIUB) 学長